

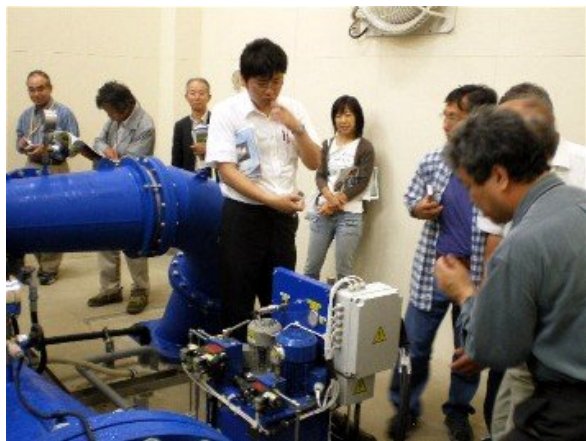
☆太陽光発電所・水力発電所見学会

7月21日(土)、山梨県北杜市で発電所の見学会を開催しました。PV-Netの会員を中心として多数の参加者がありました。会員以外にも、グリーン電力基金への助成金申請を予定している施設から7名、グリーン電力基金から2名の参加者があり、総参加者は30名となりました。参加人数が予定よりも多くなったため、貸し切りバスにて回りました。



八ヶ岳興民館で記念撮影

まず、グリーン電力基金の助成金を頂いて太陽光発電を設置した、八ヶ岳興民館を見学しました。続いて午後からは、高根町にある、六ヶ村堰水力発電所を見学しました。六ヶ村堰水力発電所では、八ヶ岳の川俣川から引水している農業用水路の、落差85m、最大流量0.5 m³/sの流水を利用して最大出力320kWの発電を行っています。この電力は3相6600Vで浄水場に送電され、ポンプの電力として利用され、余剰分は東電に売電されています。発電機は、総合効率85%の横軸フランシス水車です。見込まれる年間発電電力量は約220万kWhです。インターネットによる遠隔監視システムが設置されています。



発電機見学後、導水管延長1270m上流の、取水口を見学しました。取水口には自動防塵シ

ステムが設置されています。



自動防塵システム

続いて、大泉町の農地太陽光発電所(浅川太陽光発電所の17kWと同居)、3相動力17kWと単相16kWの2回線の太陽光発電所を見学しました。この太陽光発電所の売電価格は、ナイト10は27円、動力は10円/kWhと2種類あります。計量法対応の電力量計も設置されています。20年以上経過した古い太陽電池やガラスが割れた太陽電池もあり、田んぼの法面に移設工事中です。見学後、近くのひまわりニューエネルギーを訪問しました。六ヶ村堰水力発電所建設のビデオを見ました。



田んぼの太陽光発電所

続いて長坂町にある、三分一湧水小水力発電所を見学しました。この1kWの発電所は東京電力と系統連系されていません。続いて、白州町の尾白川小水力発電予定地へ移動しました。移動中のバスの中で、「山梨自然エネルギー発電株式会社」より計画の概要について説明を行いました。

最後に、白州町鳥原小水力発電所予定地と世話人・渡辺さん宅の太陽光発電所(単結晶3kWとアモルファス太陽電池3kW・一部北面設置)を見学しました。また渡辺さんの太極拳の道場



三分一湧水小水力発電所
も拝見しました。

翌日の見学会と観光に参加した方は8名でした。翌日は風林火山館と清泉寮を観光しました。その他、盛りだくさんの内容でした。

☆グリーン電力基金へ助成金申請しました

山梨地域交流会では、今年もグリーン電力基金へ地域共同プロジェクトの助成金を申請しました。今年も、甲府市と笛吹市の公民館へ合計2件申請しました。

☆星のイベントで出展しました

7月27日~28日、山梨県身延町で開催されたイベント、富士川スターキャンプ in クラフトパークに出展しました。また8月3日~5日は、長野県原村八ヶ岳自然文化園で開催された、スターウイーク in 原村星まつりに出展しました。また、9月1日に開催される、清里スターフェスティバルにも出展します。



富士川クラフトパークにて

☆ライトダウン甲府バレーに今年も協賛

今年もライトダウン甲府バレーのイベントに参加・協賛します。10月7日(日)のライトダウンの当日は、南部市民センター会場に参加します。イベントの内容はチラシに掲載されている通りです。9月6日13時~16時まで、

甲府市環境センターで「光害シンポジウム」が開催されます。皆様ふるってご参加下さい。

また9月23日~24日13時~21時までは、イベント・「ライトダウン星まつり」が開催されます。開催場所は、オギノ昭和ショッピングモール JOY 店です。山梨地域交流会では当日お手伝いしていただけるボランティアを募集しています。大友までご連絡下さい。



出展した原村星まつり

☆その他イベントの予定

10月20日(土)15時~17時まで、甲府市リサイクルプラザで、地球温暖化防止ワークショップ(望遠鏡づくり)を開催します。主催者は山梨県地球温暖化防止活動センターです。また、11月には昨年引き続き甲府市リサイクルフェアにも出展する予定です。こちらも会員のみなさまへボランティアの参加を募集しています。大友までご連絡下さい。

☆地球温暖化防止について政策提言

山梨地域交流会では、地球温暖化防止について、国へ政策提言したいと考えています。国は地球温暖化防止を原子力発電の推進により進めてきました。ところが、新潟県中越沖地震で東京電力柏崎刈羽原発が停止してしまいました。このために代替りの火力発電によるCO2の排出増加が起っています。もしもっと国が自然エネルギーの利用に力を入れていればこのような状態にはならなかったと考えられます。原子力への予算を減らして自然エネルギーへの予算を増やしてもらいたいと思います。

国への政策提言の内容に関して、原発への賛否を含めて会員のみなさまのご意見を募集します。ご意見は、メール又はFAXで大友までお送り下さい。締切りは9月末日です。

ニュース発行 山梨地域交流会 大友 哲
〒407-0301 山梨県北杜市高根町清里 3545
連絡先 電話・fax 0551-48-3822
e-mail : satoruot@eps4.comlink.ne.jp